

芙蓉総合リース株式会社
代表取締役社長 辻田 泰徳
東京都千代田区麴町5-1-1

サステナビリティボンド(『芙蓉CSVボンド』)の発行

芙蓉総合リース株式会社(東京都千代田区、代表取締役社長 辻田泰徳)は、社会課題の解決を通じて企業の持続的な成長を同時に実現するCSV(共有価値の創造: Creating Shared Value)の考え方に基づく事業戦略を推進するとともに、資金調達面でESGファイナンスの取り組みを積極的に進めております。

今般、環境と社会にかかる課題解決に貢献する取り組みを資金使途とするサステナビリティボンド「芙蓉CSVボンド」を以下のとおり発行する予定であることをお知らせいたします。

1. 「芙蓉CSVボンド」の概要

発行体	芙蓉総合リース株式会社
発行金額	100億円(予定)
発行年限	5年(予定)
発行時期	2021年9月上旬(予定)
資金使途	後記【本ボンドの資金使途】に記載した案件のリファイナンス(予定)
主幹事	みずほ証券株式会社(Structuring Agent) 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社(Structuring Agent) SMBC日興証券株式会社

2. 適合性確認の結果

本ボンドは、国際資本市場協会(ICMA)が定める「グリーンボンド原則2021年版」、「ソーシャルボンド原則2021年版」、サステナビリティ・ボンドガイドライン2021年版)および環境省の「グリーンボンドガイドライン2020年版」に照らし、その適合性について、株式会社日本格付研究所(JCR)より外部評価を取得しております。

JCRウェブサイト: <https://www.jcr.co.jp/greenfinance/>

FUYO LEASE GROUP

<芙蓉CSVボンドの概要>

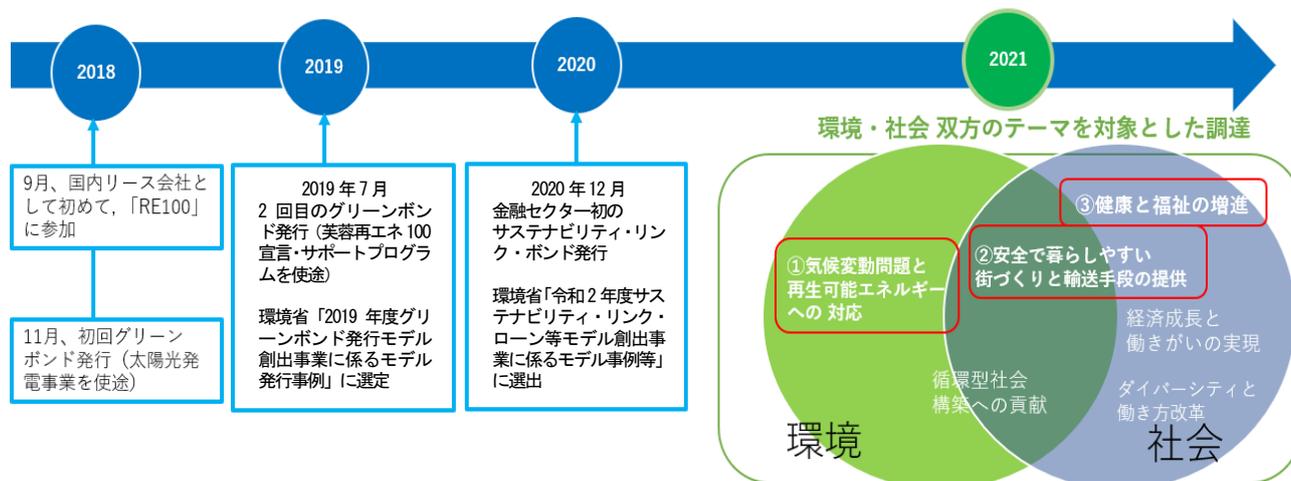
①芙蓉リースグループは、本業を通じた社会課題の解決により、社会価値と企業価値とを同時に実現し、サステナブルに成長するという、CSVの考え方を経営の軸に据えて、事業活動に取り組んでおります。

【芙蓉リースグループのCSV】



②当社グループはかかる社会課題テーマに取り組むとともに、その資金調達手法を多様化してまいりました。今般は、環境および社会の双方に関わるテーマを対象とした調達を実施いたします。

【取り組みの歩み】



③今般、調達予定の資金は、当社グループのCSVにかかる重要な取組課題のうち以下の案件のリファイナンスに充当する予定としております。

【本ボンドの資金使途】

		芙蓉リースグループのCSV					
		重要な取組課題	関連するSDGs	対象テーマ	具体的な取り組み事案	物件(案件名)	所在地
環境	気候変動問題と再生可能エネルギーへの対応	 7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに  13 気候変動に 具体的な対策を	○	再生可能エネルギーの供給拡大	太陽光発電所	鮫川青生野 太陽光発電所	福島県東白川郡 鮫川村
				環境性能の高い不動産(グリーンビルディング)の供給	オフィスビル (グリーンビルディング)	御茶ノ水ソラシティ	東京都千代田区
社会価値	循環型社会構築への貢献	 12 つくも責任 つかう責任					
社会と人	健康と福祉の推進	 3 すべての人に 健康と福祉を	○	医療および介護・福祉サービスへのアクセスの拡大	高齢者向け施設	メディカル・リハビリホームグランダ宝塚逆瀬川	兵庫県宝塚市
	安全で暮らしやすい街づくりと輸送手段の提供	 11 住み続けられる まちづくりを	○	高齢者向けの介護付き不動産の供給		グランダ雪ヶ谷	東京都大田区
持続的な価値創造を支える組織・体制	経済成長と働きがいの実現	 8 働きがいも 経済成長も					
	ダイバーシティと働き方改革	 5 ジェンダー平等を 実現しよう					

以上

お問い合わせ先

芙蓉総合リース株式会社 コーポレートコミュニケーション室 (担当) 木村・渡邊

電話番号 03(5275)8891 URL <https://www.fgl.co.jp/>

本プレスリリースは、当社の証券発行に関する情報を公表することを唯一の目的に作成されたものであり、国内外を問わず一切の投資の勧誘又はそれに類する行為のために作成されたものではありません。